



1 「続けるということの価値について」 (前期終業式校長式辞より抜粋)

終業式の今日はみなさんに『雨垂れ石を穿つ(あまだれいしをうがつ)』ということばを紹介します。これは、同じ所に落ちる雨垂れが長い時間をかけて石に穴をあけるということから、微力でも根気よく続ければ必ず成功するという意味のことわざです。「穿つ」(うがつ)は穴をあけるという意味です。

この言葉からもわかるように、何かを成し遂げるには、たゆまぬ努力が必要です。近道はありません。しずくのひとつふたつで石に穴は開きません。しかし、言い換えれば、石をうがつほどの熱い思いがあれば、夢は叶うということです。この熱い思いは、「目標」ということばに置き換えられます。つまり、続けたいと思う「目標」が必要なのです。なりたい自分、こうありたい自分、本来「目標」とはそういうものであるはずですが、時に私たちは、安易な目標を立てがちです。とりあえず、なんか書いとこう。そんな気持ちで立てた目標に石をうがつほどの熱情をもてるでしょうか。それだけ「目標」というのは大事です。その目標を見つけたら、今度は最後まで努力し続けること。これが、目標と同じくらい大切です。

学校生活でも同じ事が言えます。4月の始業式は、学年が上がり「よしやるぞ!」という新しい気持ちでスタートできます。みなさんもそれぞれの目標を立てましたね。大切なのは、その立てた目標を達成するために、これまで努力を続けてきたかということ。雨垂れを落とし続けたかということです。前期の終業式はそのことを立ち止まって振り返るためのものです。このあと教室に戻ったら、自分の立てた個人目標を見てください。どれくらい達成できたでしょうか。目標は立てたけど、立てて終わりになっていないでしょうか。また、目標達成のための取り組み方はよかったですでしょうか、もっといえば、4月に立てた目標は適切だったでしょうか。目標は高すぎても低すぎても続けることは困難です。今の自分に本当に必要な目標であること。そこも含めて、しっかり振り返りましょう。(中略)

今日で1年の半分が終わりました。サッカーの試合でいう前半戦の終了です。明日からの3日間は、ハーフタイムに当たります。そこで、まずは、後半戦に向けて体力を回復させること。それから、目標を見直したり、取り組み方を練り直したりする作戦タイムの時間にしてください。そして、目標や取り組み方が決まったら『**雨垂れ石を穿つ**』です。すぐに結果が出なくても、努力することをいとわないでください。努力したことは必ず、何らかの形であなたの力になってくれます。何より、成し遂げた喜びは成し遂げた人だけしか味わえません。その価値ある喜びを、来年3月の修了式の日に皆さん全員に味わってほしいと思います。その笑顔が見られることを期待して、前期終業式の式辞とします。



2 生徒会役員改選 (立会演説会・選挙)

9月24日(火)新生徒会役員を決める立会演説会・選挙が行われました。新生徒会役員が決定し、各常任委員会の委員長も選出され新しい体制ができました。

本校のより良い学校文化を継承し、さらに発展させてくれるものと期待しています。



【新役員】		【新常任委員長】	
会長	2年	・学習	2年
副会長	2年	・環境	2年
副会長	1年	・健康	2年
書記	1年		

3 文化・芸術・スポーツの秋

実りの秋にふさわしく、それぞれの場所で活躍しました。

八女地区新人大会 (10月5日)



【卓球】八女市総合体育館



【軟式野球】立山球場



【剣道】上陽北訥学園

市民コンサート (10月14日) 【吹奏楽部】



10, 11月の主な学校行事等(予定)

10月25日(金) 文化発表会
 新入生説明会・修学旅行説明会
 28日(月) 生徒会役員交代式
 29日(火) 教育相談
 30日(水) 教育相談
 31日(木) 教育相談
 ☆SC 来校(月曜日;午後) 10月21・29日
 11月 1日(水) 教育相談・安全点検・人権学習
 2日(土) 八女市教育の日事業
 5日(火) 3年学カテスト
 7日(木) 八女地区駅伝大会

11月13日(水) 生徒総会
 14日(木) 職員会議・定時退校日
 18日(月) 3年進路学習会
 21日(木) 後期中間考査①
 22日(金) // ② 生徒集会
 保護者と学ぶ規範意識教室
 25日(月) 常任委員会
 27日(水) 校内清掃日
 28日(木) 定時退校日

☆SC 来校(午後)
 11月8日(金) 18日(月) 25日(月)
 ※行事については、都合により変更することがあります。ご了承ください。

